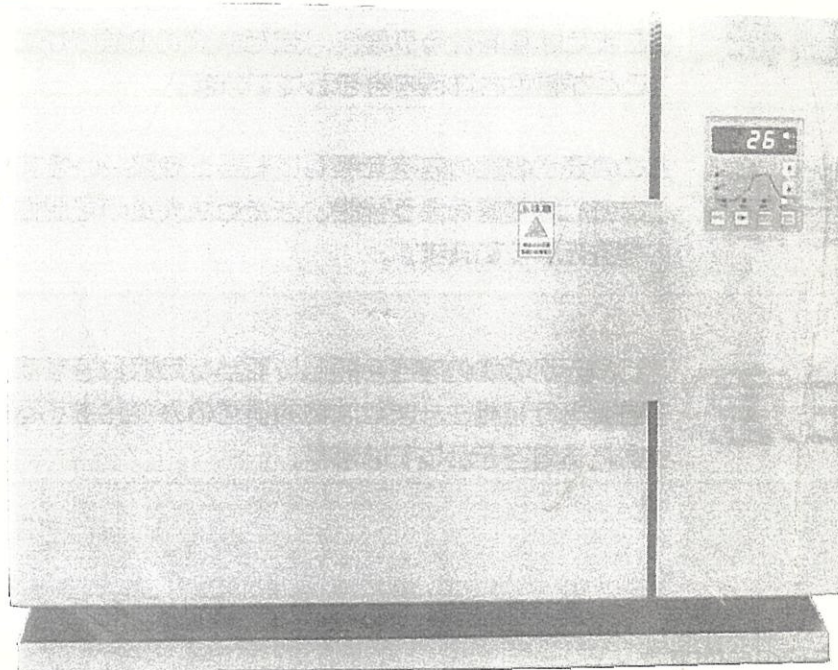


上絵電気炉 彩火 *ayaka*

KCG-31型

取扱説明書



保証期間1年付

※ ただし、ヒーター線は消耗品により保証の対象にはなりません。

安全上の注意

重要

この取扱説明書を必ずお読みになり、よく理解した上でご使用ください。
ご使用になる方がこの取扱説明書をいつでも読めるようにしてください。

この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを ▲危険， ▲警告， ▲注意の表示によってお知らせしています。



危険

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



危険



自分で分解・修理・改造を行わないでください
感電や発火したり異常動作をしてけがのおそれがあります。



通気口や隙間にピンや針金などの金属物や異物、指を入れないでください

感電・やけど・指の挟み込みなどのけがのおそれがあります。



焼成時には必ず換気をしながら焼成してください
初回焼成時にはにおいや有害なガスが発生するおそれがあります。



警告



定格15A以上のコンセントを単独で直接お使いください
他の器具と併用した分岐コンセントを使用したり、延長コードを使用すると、異常発熱及び他の器具が正常に作動しないおそれがあります。



電源プラグの刃・刃の取付面に付着したほこりは拭き取ってください
ほこりが原因で発火するおそれがあります。



電源コードを傷つけないでください
加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどをすると電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。



傷んだ電源コードや電源プラグ及びコンセントの差し込みが緩い時は使用しないでください

感電・ショート・発火の原因になります。
プラグ部分が高温になっていないか確認してください。



燃えやすいものや熱に弱いものを近づけないでください
畳・じゅうたん・テーブルクロスなど敷物の上に置いたり、燃えやすいものや、カーテン・スプレー缶を近づけると引火や破裂するおそれがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで絶対に使わないでください
やけど、感電、けがのおそれがあります。



使用中に電源プラグを抜き差ししないでください
感電や火災の原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください
感電や火災の原因になります。



漏電遮断器の取付・D種接地工事（アース）を行ってください
故障や漏電の時に感電するおそれがあります。



電源コードを束ねたまま使用しないでください
コードが発熱し火災の原因になります。



炉内が高熱の時は扉を開けないでください
やけどや火災、けがのおそれがあります。
棚板やL型支柱が割れて、くずれ落ちるおそれがあります。



焼成中は窓を開けて十分換気をしてください
釉薬や絵具、転写紙および溶剤などからのおいしや有害なガスが発生するおそれがあります。



破裂や発火、または有害なガスが発生するおそれのあるものを炉内に入れて運転しないでください
破裂や発火、有害なガスが発生するおそれがあります。



使用しない時は電源プラグを抜いてください
絶縁劣化などで、感電や漏電・火災の原因になります。



電源プラグを抜く時は電源コードをもって引き抜かないでください
電源コードをもって引き抜くと感電・ショートして発火するおそれがあります。



壁などとの間はあけてください
上面と正面及び右側面を含む3面以上の周囲を100cm以上および底面をのぞくその他の周囲を15cm以上あげないと、過熱して発火するおそれがあります。



空冷ファン、通気口をふさがないでください
火災の原因になります。



ほこりは定期的に除去してください
空冷ファンのファンガードなどにほこりがたまると、火災の原因になります。



電源コードや電源プラグは通気口や温度の高い部分に近づけないでください

火災・感電の原因になります。



交流100V以外では使用しないでください

火災や感電の原因になります。



直射日光の当たるところで使用しないでください。

過熱してやけどや発火するおそれがあります。



注意



雨や水のかかる場所、湿気が多い場所で使用しないでください

感電や漏電の原因になります。



ヒータにさわらないでください

感電ややけどのおそれがあります。



作品や試験物、及び棚板をヒータや断熱材にぶつけないでください

感電や漏電の原因となります。



不安定な場所や水平でない場所に置かないでください

落ちたり倒れたりしてけがや変形の原因になります。



開いている扉に荷重をかけたり、ぶら下がったりしないでください

本体の転倒や、落下してけがのおそれがあります。



本体の上に物を置かないでください

過熱して焦げたり、変形するおそれがあります。



運転中及び運転終了後すぐに電源コードをコンセントから抜かないでください

空冷ファンが停止して本体表面及び扉部の表面温度が高くなり、やけどのおそれがあります。

炉内温度が90℃以下になってから電源コードをコンセントから抜いてください。



炉内の収容物を取り出す場合は、炉内の温度が低くても火ばさみや耐熱手袋を使用して取出してください

やけどのおそれがあります。



扉の開閉は慎重に行ってください
指を挟み込んでけがのおそれがあります。



運転中及び高温時は、取っ手部及び操作部以外の箇所に手を触れないでください
やけどのおそれがあります。



ペットを近づけないでください
ペットがけがのおそれがあります。また、本体や電源コードを傷めた場合、故障または火災の原因になります。



停電直後は製品にさわらないでください
空冷ファンが停止して本体表面及び扉部の表面温度が高くなり、やけどのおそれがあります。

お願い



テレビ・ラジオ・アンテナ線などに近づけないでください
画像の乱れ、雑音の原因になります。
2m以上離してください。

設置方法及び保管場所

1. 設置場所及び保管場所には以下のような場所をお選びください。

- ☆水平なしっかりとしたところ
- ☆水気のないところ
- ☆雨や水がかからないところ
- ☆アース線が接続できるところ
- ☆振動、衝撃のないところ
- ☆ほこりなどの少ないところ
- ☆風通しの良いところ
- ☆換気ができるところ
- ☆耐荷重 70kg 以上のところ

【注意】

段積み・横置き・天地逆置き禁止

畳・じゅうたん・テーブルクロスなど敷物の上に置かない

2. 本体の重量は約 53kg ですので、必ず 2 人以上でお運びください。

本体下部を持ってください。（取っ手や扉を持たないでください。）

3. アース線は必ず接続してください。

アース線に触れる時は、必ず電源プラグを抜いてください。

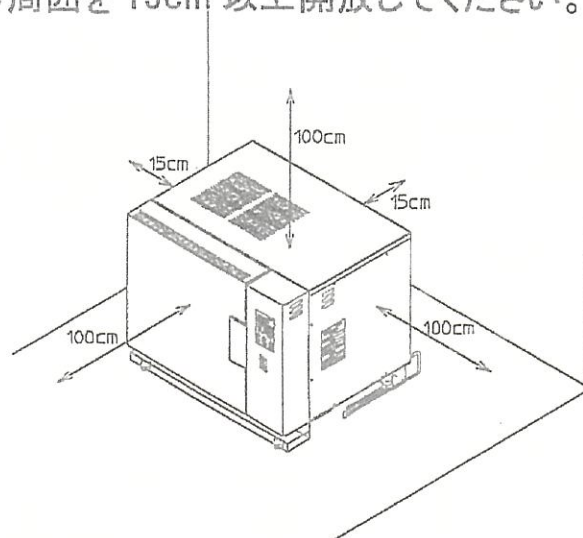
4. 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。

・他の器具との併用や、延長コード、コードリールなどを使用すると、異常発熱及び他の器具が正常に作動しないおそれがあります。

・コンセントの差し込みが緩くないことを確認してください。

5. 壁などとの間はあけてください。

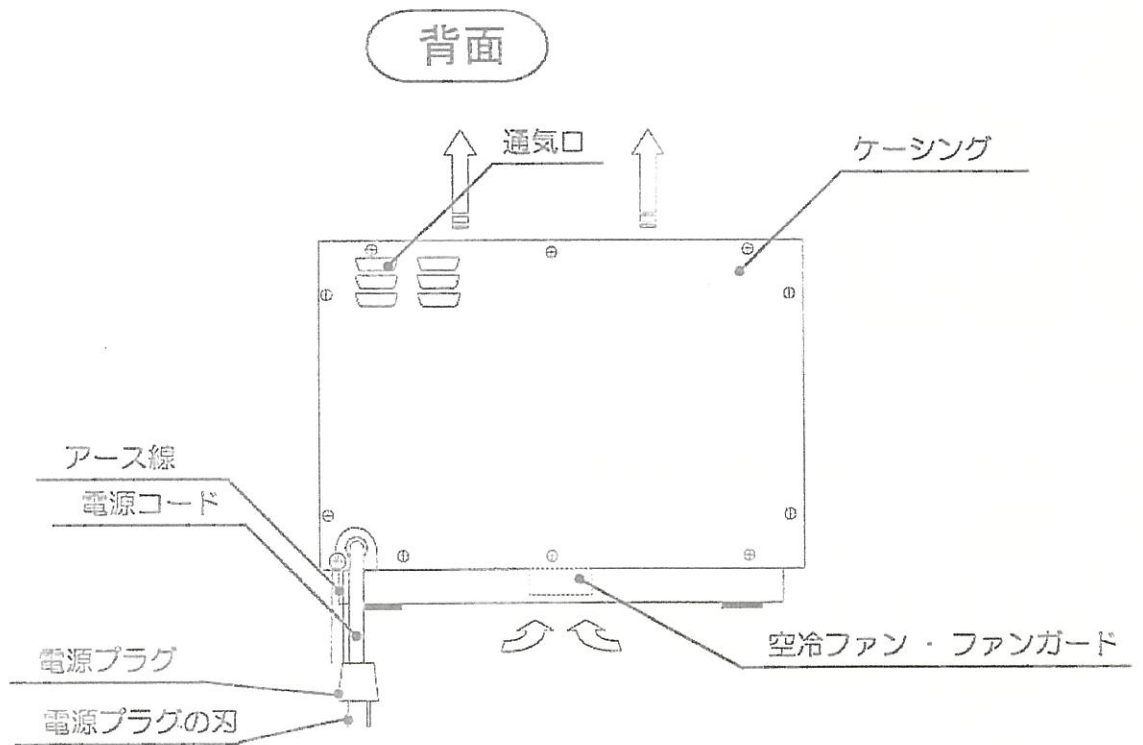
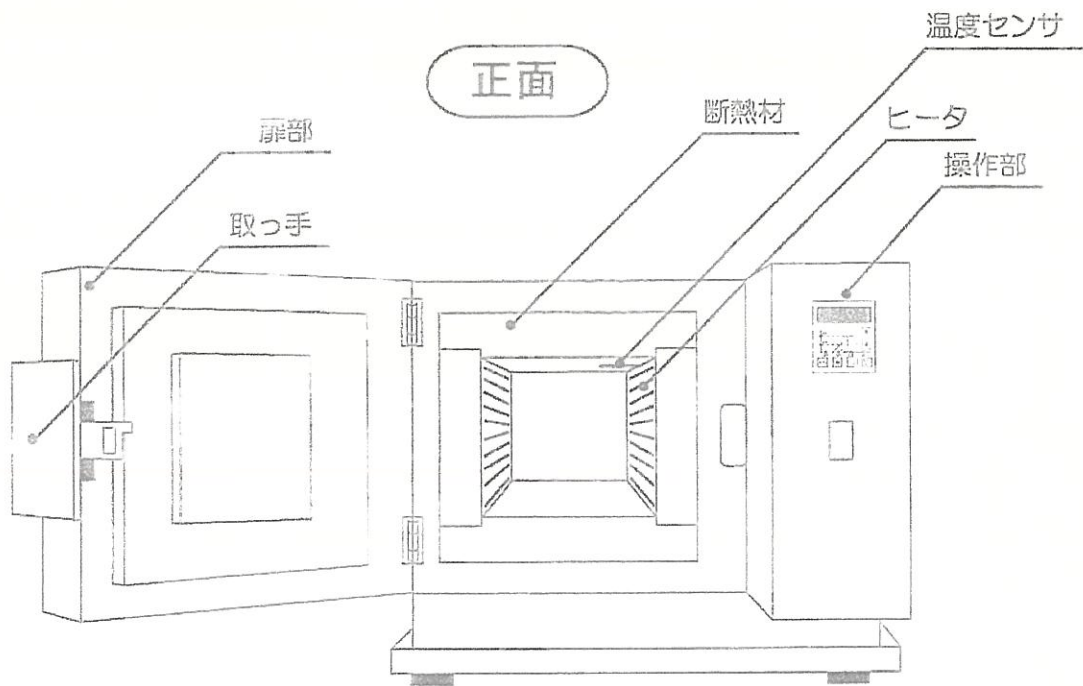
上面と正面及び右側面を含む 3 面以上の周囲を 100cm 以上および底面をのぞくその他の周囲を 15cm 以上開放してください。



ご使用上の注意

1. くり返して使用していると断熱材の表面にひびが入ることがありますが、ご使用には問題ありません。
(断熱材の損傷が大きくなった場合は、安全性および性能に影響します。販売店にご相談ください。)
2. 電源プラグをコンセントに入れないと扉を開けることはできません。
(無理に開けないでください。)
3. 焼成時、電源プラグの部分が高温になっていないか確認してください。
(火災の原因になります。)
4. 焼成中は必ず換気を行なってください。
絵具や転写紙のカバーコートなど、有害なガスが発生する恐れがありますので、十分な換気を行なってください。
また、取り扱いには、注意が必要となります。

各部のなまえ



扉ロックについて

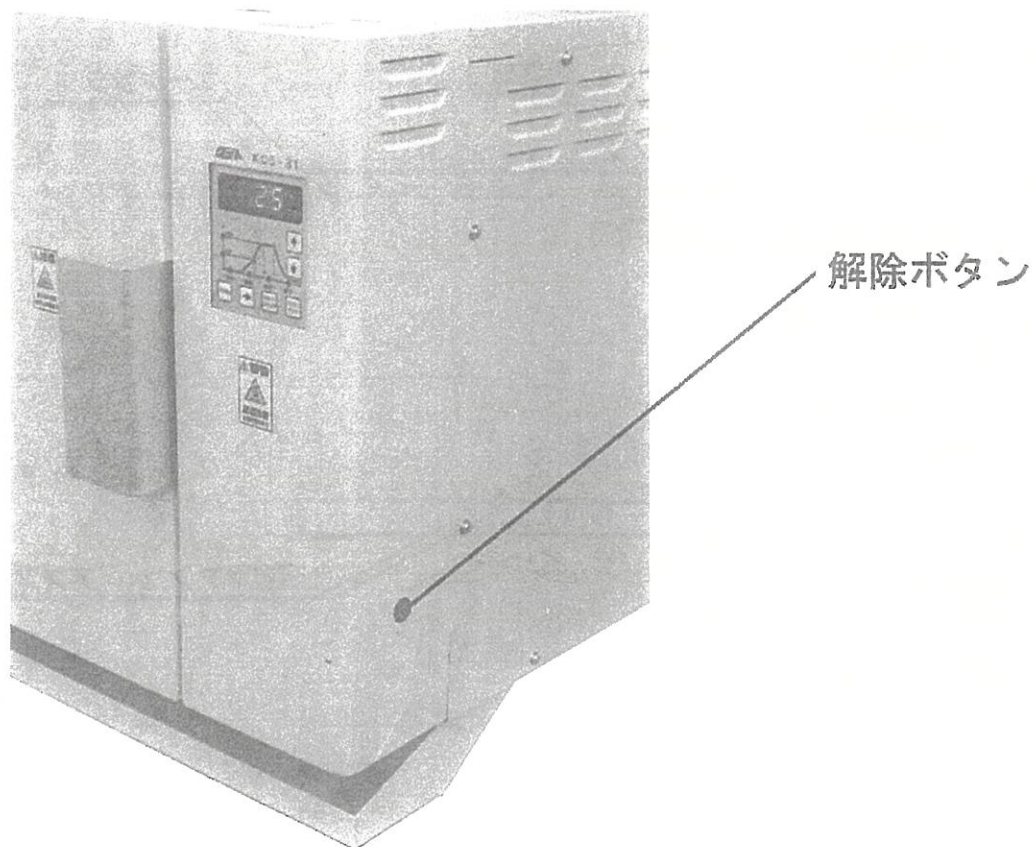
安全にお使いいただくために、次の場合は扉がロックされます。
(無理に開けないでください。)

- ・ 電源が入っていない時
- ・ 運転中の時
- ・ 停止中の時

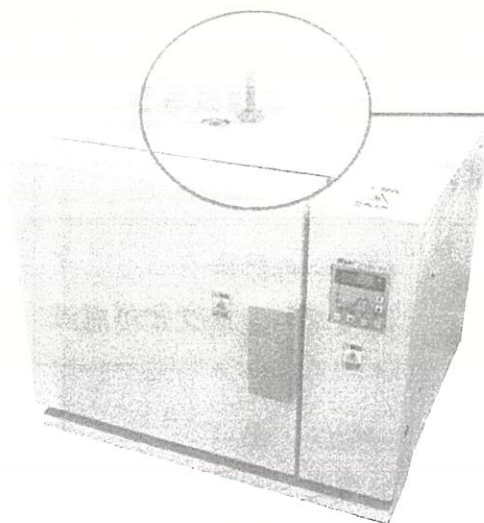
扉を開ける場合、本体右側面の解除ボタンを押しながら扉を開いてください。
電源プラグを差し込むと扉は解除ボタンを押さなくても、扉が開きます。
プログラムのスタートしますと、それ以降は、解除ボタンを押しながら扉を開いてください。

注意 焼成中は絶対に扉を開けないでください。

炉内温度表示が高温のときは、絶対にとびらを開けないでください。
必ず表示温度を確認し、40℃以下の温度で扉をあけてください。
(火傷の原因になります。)



ガス抜き栓



ガス抜き栓

転写紙の焼成、絵具の焼成で発生するガスや、油分を炉外に出すことで鮮やかな仕上がりになります。

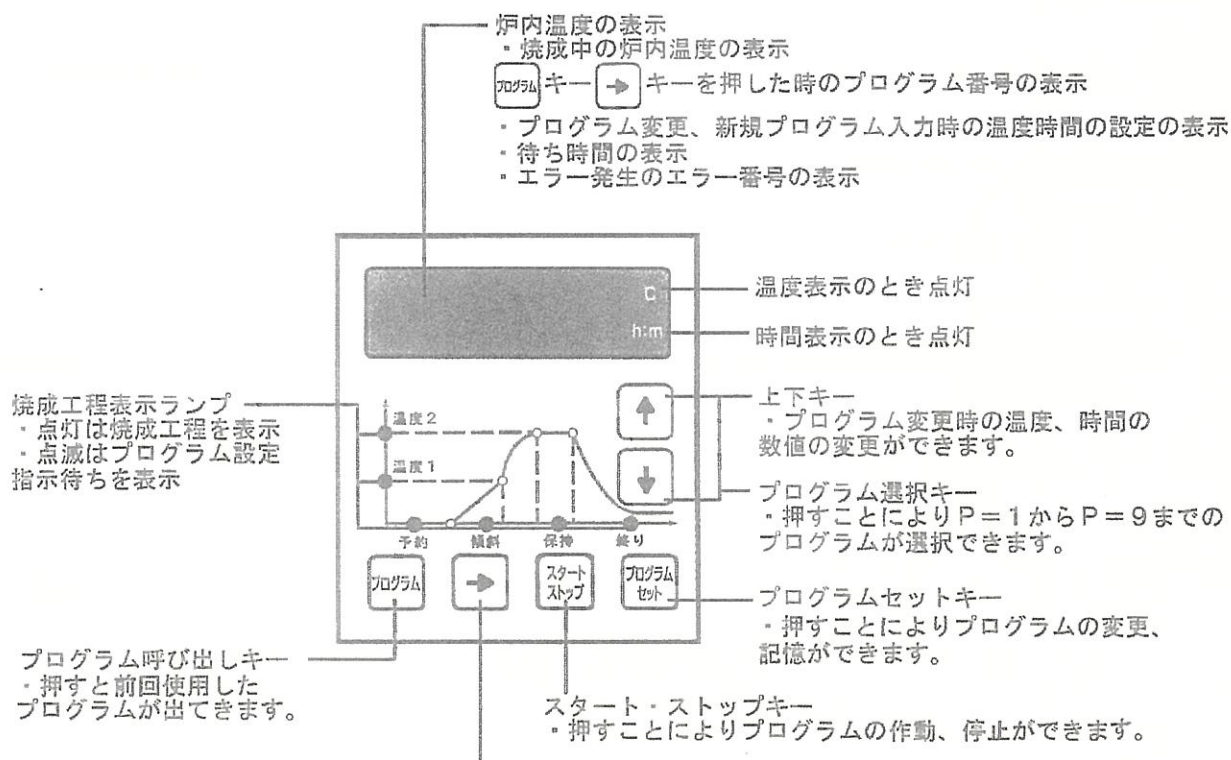
焼成開始から400℃位までガス抜き栓を外しておきます。

※必ず換気をしながら、行なってください。
 ※ガス抜きの穴をのぞいたり、手をかざしたりしないでください。
 (火傷の原因になります。)

400℃を過ぎたら栓をして下さい。





空焚きの際の湿気抜きにもお使いになれます。

機能説明










固定プログラムで焼成する場合

(P=1~P=6)

操作手順	温度表示部	焼成工程表示ランプ
①電源プラグをコンセントに差し込んでください。	炉内温度表示	
②  キーを押してください。	前回使用したプログラム番号を表示	傾斜・保持 温度1・温度2が点滅
③   キーを押して使用するプログラム番号を選んでください。 (P=1~P=6)	プログラム番号を表示	傾斜・保持 温度1・温度2が点滅
④  キーを押してください。 焼成スタートです。	炉内温度表示	傾斜点灯







- 焼成スタートし、第1セットが始まると傾斜が点灯し、第1セットが終わると第2セットに入り温度2が点灯します。
第2セットが終わると保持時間に入り、保持が点灯します。
焼成終了すると終りが点灯します。
電源プラグをコンセントから抜くまでは、炉内温度は表示したままです。


タイマー予約で焼成する場合



操作手順	温度表示部	焼成工程表示ランプ
①電源プラグをコンセントに差し込んでください。	炉内温度表示	
②  キーを押してください。	前回使用したプログラム番号を表示	傾斜・保持 温度1・温度2が点滅
③   キーを押して使用するプログラム番号を選んでください。 (P=1～P=6) (P=1を選択した場合)	プログラム番号を表示 P=1	傾斜・保持 温度1・温度2が点滅
④  キーを押してください。	すぐに0を表示	予約点灯
⑤   キーを押し、予約時間を設定してください。	予約時間表示	予約点滅
⑥  キーを押してください。	予約時間表示	予約点灯


- 温度表示部に焼成スタートまでの残り時間を表示し、残り時間が0になると焼成スタートです。温度表示部に炉内温度を表示し、焼成工程表示ランプは傾斜が点灯します。

固定プログラムの変更

操作手順	温度表示部	焼成工程表示ランプ
①電源プラグをコンセントに差し込んでください。	炉内温度表示	
②  キーを押してください。	前回使用したプログラム番号を表示	傾斜・保持 温度1・温度2が点滅
③   キーを押して使用するプログラム番号を選んでください。 (P=1を選択した場合)	変更するプログラム番号を表示 P=1	傾斜・保持 温度1・温度2が点滅
④  キーを押して変更する箇所を選び、   キーで数値を変更してください。	変更する箇所の時間または温度 変更した数値	変更する箇所のランプ点滅 変更した箇所のランプ点滅

















-  キーを押すと変更したプログラムで焼成スタートです。
焼成終了時には元の固定プログラムに復帰します。

-  キーを押す前に  キーを押すと、変更したプログラムを記憶します。

 キーを押すと電源プラグをコンセントから抜いても、元の固定プログラムには復帰しません。
(変更後のプログラムを記憶します。)

新規プログラムの設定と記憶

(P=7・P=8)

操作手順	温度表示部	焼成工程表示ランプ
①電源プラグをコンセントに差し込んでください。	炉内温度表示	
②  キーを押してください。	前回使用したプログラム番号を表示	傾斜・保持 温度1・温度2が点滅
③   キーを押して使用するプログラム番号を選んでください。 (P=7~P=9) (P=7を選択した場合)	プログラム番号を表示 P=7	傾斜・保持 温度1・温度2が点滅
④  キーを押してください。   キーで第1セットの傾斜時間を設定してください。	0 設定した傾斜時間	傾斜点滅 傾斜点滅
⑤  キーを押してください。   キーで第1セットの温度を設定してください。	0 設定した温度	温度1点滅 温度1点滅
⑥  キーを押してください。   キーで第2セットの温度を設定してください。	0 設定した温度	温度2点滅 温度2点滅
⑦  キーを押してください。   キーで保持時間の設定してください。	0 設定した時間	保持点滅 保持点滅
⑧  キーを押してください。	SP=7を表示し、 すぐに0を表示	予約点滅

以上で新規プログラムの設定と記憶が終了です。

スタート
ストップ

● キーを押すと記憶した新規プログラムで焼成スタートです。

(注) P=1～P=8全てのプログラムはこの手順で変更、新規の設定と記憶ができます。

※マイコンは自動復帰タイプのため、P=9にはプログラムを入力しないでください。

誤動作表示

このマイコンは自己判断します。不備が発生すると炉の電源を遮断し、エラーメッセージを表示します。

表示	症状	原因	処置
F 1	最高出力時炉内温度の上昇が20分で1℃以下の場合	ヒーター線の断線 ヒーター線の劣化による容量不足	ヒーター線の交換
F 2	最高出力時焼成時間が18時間以上になった場合	ヒーター線の断線 ヒーター線の劣化による容量不足	ヒーター線の交換
F 3	熱電対・補償導線の不良	熱電対部のネジのゆるみ 熱電対の不良 補償導線の断線	ネジの締付け 熱電対の交換 補償導線の交換
F 4	熱電対の誤結線	熱電対の+・-の逆結線	熱電対の+・-の差し替え
F 5	計器の周囲温度が高温の場合	周囲の温度変化による異状	時間をおき周囲の温度が正常になると機能回復
F 6	計器の周囲温度が低温の場合	周囲の温度変化による異状	時間をおき周囲の温度が正常になると機能回復

スタート
ストップ

F 1・F 2 表示の時、スタートストップキーにて炉内の温度をチェックできます。

※ 炉内温度がマイナス温度では、デジタル部に0℃を表示し、マイナス温度の表示はしません。

エラー表示F 4が出ることもあります。

彩火 固定プログラム

プログラム 番号	コース名称	タイマー 予約 (h : m)	第1セット		第2セット	保持時間 保持 (h : m)
			傾斜時間 傾斜 (h : m)	温度1	温度2	
P=1	上絵付け (820°C)	0	1.30	400°C	820°C	. 15
P=2	上絵付け (800°C)	0	1.30	400°C	800°C	. 15
P=3	上絵付け (780°C)	0	1.30	400°C	780°C	. 15
P=4	赤金上絵付け (760°C)	0	1.30	400°C	760°C	. 15
P=5	ガラス上絵付け (570°C)	0	1.30	400°C	570°C	0
P=6	金上乘せ (680°C)	0	1.30	400°C	680°C	0

- P=7・P=8・P=9にはプログラムは入っていません。
- 固定プログラムは変更し記憶させることができます。
- 湿気を抜くための空焚きは、P=5で十分行なえます。

※マイコンは自動復帰タイプのため、P=9にはプログラムを入力しないでください。
途中でプログラムをやめた場合、復帰タイプのため、プログラムコースの途中から再開します。
そのときは、P=9で1度プログラムを終了し、始めたいプログラムを選んでください。

仕様

外形寸法	W650×D560×H540mm
炉内寸法	W320×D320×H300mm
内容量	30.7リットル
最高温度	900℃
電源	単相 AC100V 50/60Hz 1450W
質量	約51kg
電源コード	2.3mプラグ付
付属品	棚板300×300mm角 2枚 床敷き用棚板300×300mm角 1枚 L型支柱 150mm 4個 90mm 4個 60mm 4個 サイコロ 4個

- 床敷き用の棚板は、下にサイコロを置かずに敷いてください。
セラミックボードの、へこみを防止するためです。



〒720-0092 広島県福山市山手町1丁目7番12号
TEL.084-951-2361
FAX.084-951-3040